

## 第6回土地家屋調査士ガイダンス開催報告

日 時：令和5年3月25日（土）午後1時30分から4時30分

会 場：ウインクあいち（愛知県産業労働センター）11階・1103会議室

広報部の部員として、初めて出向いた「土地家屋調査士ガイダンス」が皆さん馴染みのウインクあいちで開催されました。開催日前夜に会社事務所のパソコンの前で私が土地家屋調査士を目指そうと決意したことや、登録開業したあとの日常について、ふと考えてしまいました。きっと、ガイダンスに参加される方は、期待や不安という感情を抱いて、当日来られるんだなと思うと、こちら身が引き締まりました。



挨拶をする梅村会長

当日は、梅村会長、東京法経学院立石社長の挨拶があり、いよいよ第1部の「資格取得希望者説明会」が始まりました。東京法経学院名古屋校の人気講師であり、三重会の現役土地家屋調査士である小林弘仁会員による説明会でした。この第1部は男性9名女性3名が参加されました。

実はこの第1部がとても重要で、土地家屋調査士の資格取得を考えている参加者がこの説明を聞いて「よし！土地家屋調査士の勉強頑張るぞ！」と決意するかにより受験者が増減するからです。私も参加者の立場で説明を聞いてみましたが、小林会員の話術と表情がとても巧みで、資格取得をしたいと思ってしまいました。実際に第1部終了後、すぐに2名の女性が小林会員のもとに駆けつけて、受講開始期間等を真剣に質問されている光景が印象的でした。

第2部は「開業希望者への説明会」が愛知会広報部片岡理事により始まりました。参加者は当たり前ですが、真剣な表情で片岡理事の話についてメモを取りながら聞いていました。最後に片岡理事から「土地家屋調査士として、また会いましょう！」と投げかけられた時の参加者の笑顔がとても印象的でした。



第2部「開業希望者への説明会」片岡理事

第3部は「個別相談会」があり、梅村会長、諸岡副会長、大岩副会長、片岡理事、小林三重会会員と私が相談員として参加者の質問に回答をしました。私が担当した参加者は、土地家屋調査士資格者で補助者経験もある方で登録開業へと踏み込む不安を持っていました。



説明を聞く参加者のみなさん

この参加者と私の境遇が少し類似している点があったので、私が登録開業をした当時のことを細かく話をしたところ、一生懸命にメモを取り、徐々に表情も柔らかくなりました。

最終的には参加者から「登録開業に向けて計画を立ててみます。今日、参加して本当に良かったです。ありがとうございました。」と仰っていただき、少しは私も役に立つことができ、本当に良かったです。

「土地家屋調査士ガイダンス」は、年に1回しかないのが残念ですが、受験者・登録者を増やすという意味でも素晴らしい催しであると感じました。

(広報部員 三宅 友広)